

平成30年度事業計画

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

【事業活動の基本方針】

徳島法人会は、新しい公益法人制度の下で「公益社団法人徳島法人会」としてスタートして7年目となります。

法人会の掲げる理念の下、税のオピニオンリーダーたる経営者の団体として社会全体への貢献をめざし、税を中心とした事業の一層の活発化を図るとともに適正・効率的な組織運営に努め、法人会活動の更なる充実に努めます。徳島県下6法人会の先導的役割を果たすべく、今後とも公益法人として公益目的事業の推進において会員、非会員を問わずその声に耳を傾けながら活動を展開してまいります。

事業の実施にあたっては、引き続き、法人会の原点である「税」に関する活動に軸足を置き、組織・財政基盤の安定化を図るために会員増強に力を入れるとともに、地域振興への寄与にも配慮しつつ、特に「公益目的事業」を柱として、以下に掲げる諸施策に取り組んで参ります。

(1) 税知識普及と納税意識の高揚を目的とする事業 (公益事業)

①税法税務に関する説明会・研修会・講演会事業

会員はじめ広く一般の企業および市民を対象に、税法・税務を中心とした説明会・研修会・講演会・セミナーを実施し、税知識の普及による納税意識の高揚に努めます。

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1) 新設法人説明会 | 2) 決算研修会 |
| 3) 源泉所得税講座 | 4) 年末調整説明会 |
| 5) 青年部・女性部税務研修会 | 6) ブロック研修交流会(税務研修) |
| 7) 税金何でも相談会 | |

②税の広報事業

広報紙の発行及びホームページを通じて税法・税務に関する情報を掲載し、会員のみならず、広く一般市民へ税情報の提供に努めていきます。また、納税者の利便向上のため「e-Tax」の普及に資するPR活動などにも努めます。

- | | |
|---------------------------|------------------------|
| 8) 「税を考える週間」広報活動 | 9) e-Taxの利用促進についての情宣活動 |
| 10) 広報紙並びにホームページによる税情報の発信 | |
| 11) マイナンバー制度についての情宣活動 | |

③税の啓発及び租税教育事業

次代を担う児童や生徒に、税金の仕組みや役割などを理解してもらうために、徳島法人会独自の「親子タックスセミナー」の開催、「小学生の税に関する作文コンクール」をはじめ、全国一斉活動の青年部会の「租税教室」や、女性部会の「税に関する絵はがきコンクール」など、租税教育事業を積極的に推進します。

- | | |
|-----------------------|---------------------|
| 1 2) 親子タックスセミナー | 1 3) 租税教室 |
| 1 4) 小学生の税に関する作文コンクール | 1 5) 税に関する絵はがきコンクール |

(2) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業 (公益事業)

我が国経済は、緩やかな回復基調にあり、企業収益は過去最高水準となっています。雇用・所得環境が改善され、個人消費や民間設備投資など国内需要も好循環を持っています。

しかしながら、地方においては、大都市圏への人口流出や、高齢化の進行等により、人口減少に歯止めがかからず、マーケットの縮小、人手不足、後継者不在による事業承継の断念等々を要因として休廃業、解散する企業が増加しており、景気回復の実感が乏しいのが実情であります。

地方における諸課題を踏まえ、地方創生戦略の深化により、地域活性化策が実を結ぶためには、地域経済の担い手である中小企業の活性化に資する税制や財政のあり方について調査研究し、税のオピニオンリーダーとしてわが国の将来を展望した建設的な提言に努めます。

- | | |
|------------------------|-------------------|
| 1) 平成31年度税制改正要望書の提出 | |
| 2) 徳島税務署と青年・女性部会等定期協議会 | |
| 3) 法人会全国大会鳥取大会 | 4) 法人会全国青年の集い岐阜大会 |
| 5) 法人会全国女性フォーラム山梨大会 | |

(3) 地域企業の健全な発展に資する事業 (公益事業)

政治、経済・経営や年金・労務など幅広い分野で研修会・セミナー・講演会を開催します。

- 1) パソコンセミナー
- 2) 実務(経営・税務・会計等)セミナー、インターネットセミナー
- 3) 簿記講座セミナー

(4) 地域社会への貢献を目的とする事業 (公益事業)

地域との共生を目指した社会貢献活動を展開し、地域企業並びに地域社会の健全な発展に資する事業を展開します。

- | | |
|--------------------------------|--------------|
| 1) 吉野川清掃ボランティア活動 | 2) 健康セミナー |
| 3) 児童養護施設の訪問活動 | 4) 地域イベントへ参加 |
| 5) 「経営者の声」アンケート調査システムの送信対象者の拡大 | |

(5) 会員の交流に資するための事業 (共益事業)

- | | |
|--------------|--------------------|
| 1) ブロック研修交流会 | 2) 他法人会との交流会 |
| 3) 海外研修視察旅行 | 4) 青年部会・女性部会研修視察旅行 |

(6) 会員の福利厚生等に資する事業 (共益事業)

法人会の福利厚生制度を取り巻く環境は厳しいことから、財政基盤の安定化を図るため、本年度においては最終年度となる「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」を推進し、引き続き受託保険会社三社及び三井住友海上との連携を一層強化しつつ、会員企業の安定を担保する福利厚生制度の円滑な運営に向け、協働して取り組めます。

- | | |
|--------------------------|--------|
| 1) 経営者大型保障制度の普及推進 | 大同生命 |
| 2) 経営保全プラン(ビジネスガード)の普及推進 | AIG損保 |
| 3) がん保険制度・医療保険の普及推進 | アフラック |
| 4) 貸倒保証制度(取引信用保険)の推進 | 三井住友海上 |
| 5) 事業承継サポートシステム普及推進 | 三井住友海上 |

(7) その他本会の目的を達成するために必要な事業 (共益事業)

法人会活動を充実させるためには、組織基盤強化が重要であることから、前年以上の法人会会員数確保を目指す諸施策を実施します。

公益事業の広域的普及の観点からも、支部組織の拡充、強化に注力し、組織率50%の回復を目指して会員増強に努めて参ります。

- 1) 会員企業増強運動展開
会員・青年部会員・女性部会員

(8) その他

- 1) 諸会議等開催

以 上